

# 「高千穂郷」通信

平成16年7月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.19



会場の「神楽の館」は、築約130年の日之影町の民家を移築したもので、「五ヶ村公民館村おこしグループ」が地域づくりの拠点として運営しています。通常は民宿として使われていますが、神楽体験や刈り干し体験ツアーなども実施されています。



## 「知事と気軽にトーク」 高千穂町で開催



中学生の黒木稜平君と甲斐匠祐君のほか天岩戸神楽保存会4名が天岩戸神楽を披露。

高千穂町の地域づくりグループとの「知事と気軽にトーク」が、高千穂町岩戸の「神楽の館」で7月26日に開催されました。

この「知事と気軽にトーク」は、知事が、県内の様々な分野で活動しているグループや各施設等を訪問し、視察や意見交換などを通して、県民の皆さんの幅広い意見・要望など「県民の生の声」を聴き、県政に反映していくために開催しています。



地域づくりグループ7団体の14名全員が、活動状況や日頃感じていることなど、知事と活発な意見交換を行いました。

五ヶ村公民館村おこしグループからは「神楽の館は今でこそうまくいっているが、当初は資金面等で大変苦労した」という話や三田井地区村おこし推進協議会からは、先代から受け継いでいる浅ヶ部地区の神楽や八十八ヶ所霊場巡り、新たな取り組みのグリーンツーリズム(菜種刈り体験)の活動状況の話、天岩戸神楽保存会からは、「本物の神楽を残していきたい」という話がありました。



安藤知事からは、「地域づくりは、権の時代に大変重要であり、今日の意見を参考にしたい。また、本物志向が大事である。観光客には高千穂でとれた米、野菜、肉を提供すること。神話は、出雲と高千穂にしかないものであり大いに活用すべきである。高千穂の宝にますます磨きをかけてほしい。」等の話がありました。



翌27日には、高千穂町岩戸で、きんかん、夏秋トマトなどを生産している佐藤智明さんのハウスを視察。



知事と出席者との記念撮影

### (出席者)

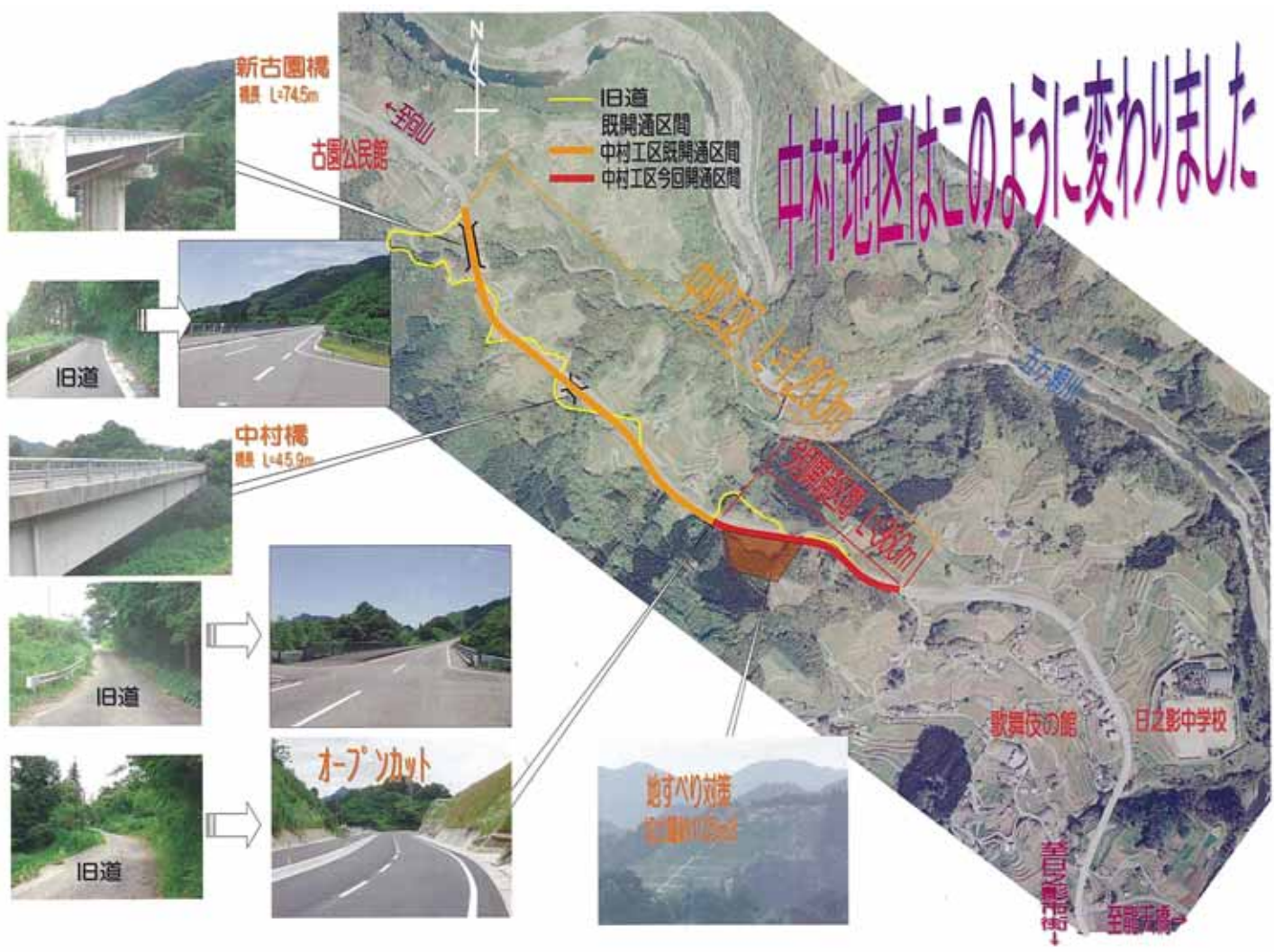
五ヶ村公民館村おこしグループ

三田井地区村おこし推進協議会  
稲千穂会(いなちほかい)  
梅の実会

わくすず・千年樹の会  
下野西集落  
天岩戸神楽保存会

黒木稜平君  
飯沼安満さん  
佐藤訓生さん  
工藤正任代表  
高藤文明さん  
甲斐晃一郎代表  
小野正道代表  
林カツ子代表  
橋本アツ子さん  
佐藤光代表  
江藤むら子さん  
甲斐匠祐君  
馬原幸雄さん  
黒木浩展さん

# 中村地区はこうに変わりました



全線開通を祝って、関係者によるテープカットとくす玉わりが行われました。

[ 県道向山日之影線中村工区概要 ]

事業箇所	日之影町大字岩井川字古園～字大人
全体延長	L=1,200m
幅員	W=6.0(11.0)m
事業年度	平成6年度～平成15年度
総事業費	約23億円

この開通により、地域住民の利便性の向上はもとより、地域の活性化に大いに役立つものと期待されます。

そのうち、この「中村工区」は古園地区と大人地区までを結ぶ一、二kmの区間として、平成六年度に事業着手し、平成十一年八月の「中村橋」の開通、平成十五年三月の「新古園橋」の開通を経て、最後の三六〇mの改良が完了したことにより、「中村工区」全線開通に至りました。

県道向山日之影線は、高千穂町向山地区を起点として日之影町市街地に至る総延長約十四kmの道路で、地域住民の生活や高千穂町及び日之影町の産業を支えるとともに、国道218号を補完する重要な路線です。

「中村工区」は古園地区と大人地区までを結ぶ一、二kmの区間として、平成六年度に事業着手し、平成十一年八月の「中村橋」の開通、平成十五年三月の「新古園橋」の開通を経て、最後の三六〇mの改良が完了したことにより、「中村工区」全線開通に至りました。

# 県道向山日之影線 中村工区全線開通

## 平成16年度新規就農者学修会開講式

新規就農者を対象に、農業経営に必要な関連知識及び基本技術の修得、経営管理能力の向上等を目指して、6月24日、西臼杵農業改良普及センターで開催しました。

今年度の西臼杵地区における新規就農者は、10名（高千穂町8名、五ヶ瀬町2名）と過去5年間で最も多く、開講式には、そのうち6名が出席しました。

開講式では、普及協力委員の甲斐謙二さんと西臼杵地区SAP地区長の松本陽介さんから、新規就農者に向けての激励のことがありました。松本さんからは、「夢を持ち続けてほしい。実現するために、地域に合った方法を考えたり、他部門の人と意見交換をすることが大切。また、経営の分析をしてほしい。それから、親を超えることを目標にし、親に経営の一部分を自分に任せてほしいとお願いし、実績を数字で示していくことが重要である。」と激励しました。



開講式に参加した6名の新規就農者

学修（自ら学び修める）会は、講義や先進農家視察など6回の開催が計画されています。

西臼杵農業の「期待の星」を地域全体で支援しましょう。

## 8020運動実践指導者養成講習会

「80歳になっても20本、自分の歯を保ちましょう」という8020（ハチマルニイマル）運動の実践指導者養成講習会を、高千穂保健所の主催により、6月15日に五ヶ瀬町福祉センターで開催しました。



講習会の講師は、宮崎県歯科衛生士会の長友幹子先生と高橋志保子先生(写真)



染め出し液を自分の歯に塗り、ブラッシングの方法を研修

講習会には、西臼杵郡3町から歯科医師、歯科衛生士、栄養士、保健師、保育士等38名が参加しました。

講習会は、「乳児期～学童期までの歯科保健指導」と題して行われ、小児期の食生活(砂糖摂取のコントロール)や生活習慣(食事時間を決めて、だらだら食べないなど)と虫歯の関係についての講話並びにブラッシング実技の指導が行われました。

## 第59回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」プレ探鳥会

第59回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」宮崎県実行委員会では、来年5月15日に高千穂町総合運動公園を会場に開催される同つどいのイベントとして、下記の10会場において日本野鳥の会宮崎県支部等の協力をいただき、探鳥会を実施します。

6月	高千穂町(トロッコ列車探鳥)	実施済
7月	木城町(川原橋)	実施済
10月	都城市(金御岳)	
11月	延岡市(城山公園)	
12月	新富・佐土原町(一ツ瀬川)	
1月	高原町(御池)	
2月	日南市(広渡川)	
3月	西都市(西都原)	
4月	宮崎市(宮崎神宮)	
	国富町(本庄川)	



お問い合わせは、同つどい宮崎県実行委員会事務局(0985-26-7629)までお願いします。

参加条件はありませんが、小学生以下は保護者同伴をお願いします。

上記10会場のスタンプラリーを実施し、5割以上参加された方及び上記10会場とあわせて日本野鳥の会宮崎県支部が開催する早朝探鳥会(平成17年4月実施分まで)に計10回以上参加された方全員に記念品を贈呈します。

## 「南阿蘇・高千穂地域観光交流協議会」設立総会

国土交通省の「南阿蘇と高千穂地域を結ぶ九州横断観光ルートの策定・実証事業」が本年度行われることとなり、その実施主体となる「南阿蘇・高千穂地域観光交流協議会」の設立総会が7月12日に、高森町林業総合センターで開催されました。



設立総会には、行政、観光協会、バス会社など約30名が参加。

この事業では、南阿蘇鉄道と高千穂鉄道を結ぶ循環バスのモデル的運行によるモニターツアーの実施やまちづくりシンポジウムなどが計画されています。

## 「7月は河川愛護月間」 河川清掃を実施

西臼杵支庁では、河川愛護月間期間中の7月28日に、神代川と高千穂峡の河川清掃を実施しました。

また、26日には、西臼杵地区測量設計連絡協議会の30名が音の谷キャンプ場付近の河川清掃を実施しました。



高千穂峡を清掃する支庁職員

西臼杵地区の河川愛護ボランティア6団体の方々にも、河川清掃をしていただいています。

## 山附溪谷ホタルまつり

「山附溪谷ホタルまつり」は、6月19日、山附公民館主催により、高千穂町押方の山附川沿い特設会場で行われました。

ホタルのすむきれいな川を地域おこしに活用するとともに水質浄化の大切さを再認識しようと毎年開催されており、今回で14回目となりました。



二上神楽保存会の神楽奉納

会場では、二上神楽保存会による勇壮な夜神楽奉納をはじめ、地元の女性部や青年部のアトラクションが行われた。

また、6月15日には二上神楽とパイプオルガンとの共演による公演が、県立芸術劇場で行われました。

## 英語指導助手エレンさんが帰国

西臼杵教育事務所の国際交流員のエレンさんは、7月末で3年間の任務を終え、アイルランドに帰国されます。

エレンさんは、西臼杵教育事務所管内の各小中学校



紙芝居のボランティアをしているエレンさん(右端)

で授業を行う一方で、紙芝居のボランティア活動等に参加されていました。

また、和太鼓や剣道も習っており、日本文化交流にも積極的に参加されていました。

大変、お世話になりました。

## 天孫降臨七夕まつり

「天孫降臨七夕まつり」は、7月3日、高千穂町押方の国見ヶ丘公園で行われました。

ニニギノミコトが逢初川でコノハナサクヤヒメと出会う天孫降臨神話と七夕伝説が似ていることから、198



押方保育園や高千穂中央保育園、高千穂第一幼稚園の園児たちによる七夕の飾り付け

8年(昭和63年)6月に同公園内にニニギノミコト像が完成したのを機に国見ヶ丘七夕振興会の主催(町観光協会や五ヶ村西公民館など後援)により毎年開催されています。

今回で16回目。

## 高千穂峡でライトアップ

高千穂峡「真名井の滝」のライトアップが始まりました。高千穂町観光協会が1969年から実施しており、9月12日までの間午後7時から10時まで行われています。



御橋から見た「真名井の滝」

## 編集後記

「知事と気軽にトーク」では、地域づくり団体の皆さんが、日頃の活動状況や日頃感じていることを自信を持って発言され、知事と活発な意見交換が行われました。知事も、出席者の皆さんの信念を持った地域づくりの取組に深く感動されていました。紙面の関係で、詳しい発言内容等を紹介できないのが残念ですが、議事録はまとまり次第、県庁ホームページの「ようこそ知事室へ」の「知事と気軽にトーク」の中で紹介されますので、こちらをご覧くださいと思います。

神楽、神話や夏秋野菜などの農産物など西臼杵ならではの宝を活かしながらの地域づくりに今後ともがんばりましょう。修

\* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

### お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

12100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

## 西臼杵支庁だより

### 西臼杵支庁のホームページ開設

西臼杵支庁のホームページを開設しました。

県庁ホームページの「各部別行政情報」「地域生活部」と進んでいただき、「市町村課」の項目の中に「西臼杵支庁のホームページ」がありますので、ご覧ください。

「高千穂郷通信のバックナンバー」、西臼杵郡に架かっている橋を紹介した「雲海に架かる橋紀行」、「西臼杵支庁の業務案内」やQ&A等を掲載しています。

